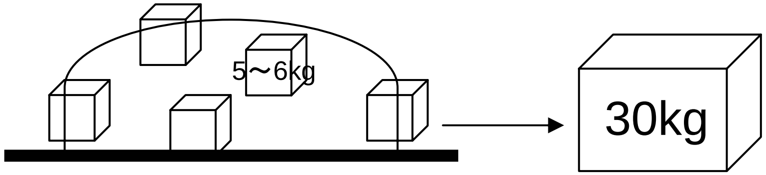
別　紙

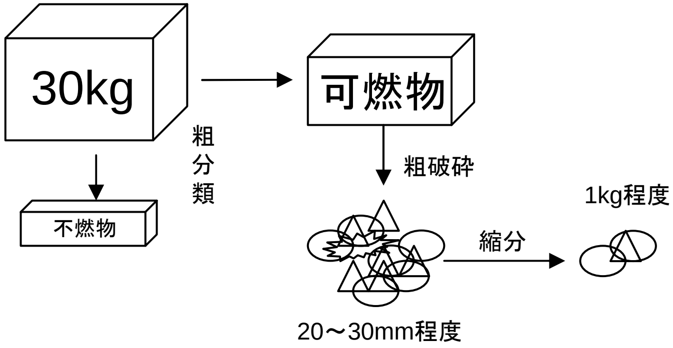
試料のサンプリング及び調整の方法

Ａ　試料採取



①ストックヤードでランダムに5～6箇所から各5～6kg程度、合計で30kg程度サンプリングを行う。
②試料総重量を計測する

Ｂ　粗破砕・縮分



①原試料を、不燃物と可燃物（細かい土砂、被覆電線等を含む）に粗分類する。
②不燃物の重量を計測する。
③可燃物を20～30mm程度に粗破砕（あるいは裁断）して粒度を整えた後、重量を計測する。
④可燃物を四分法により1kg程度まで縮分し、分析用試料とする。

Ｃ　乾燥・粉砕

①分析用試料を乾燥し、乾燥前重量及び乾燥後重量差で水分量を算出する。
②乾燥後試料を全量粉砕（2mm以下）する。